

第3章 健全な水循環系再生の基本方針 ～基本的考え方「八王子・水のまちづくり」～

現在の八王子市が抱える水を取り巻く課題を解決していくために、基本理念“人と水との良き環をつくり 次世代へ水の恵みをつなげていく”を踏まえ、「環境」「利水」「治水」の3つの視点のバランスをとりながら魅力のあるまちづくりに取り組む「八王子・水のまちづくり」を基本的考え方として、健全な水循環系の再生をめざします。

この基本的考え方のもと、方向性となる3つの方針を次のように掲げます。

方針1：健全な水循環系再生の5つの行動の推進

方針2：水循環に係るライフラインの整備

**方針3：『身近な水辺の復活10年プロジェクト』
～八王子・水のまちづくりモデル事業の推進～**

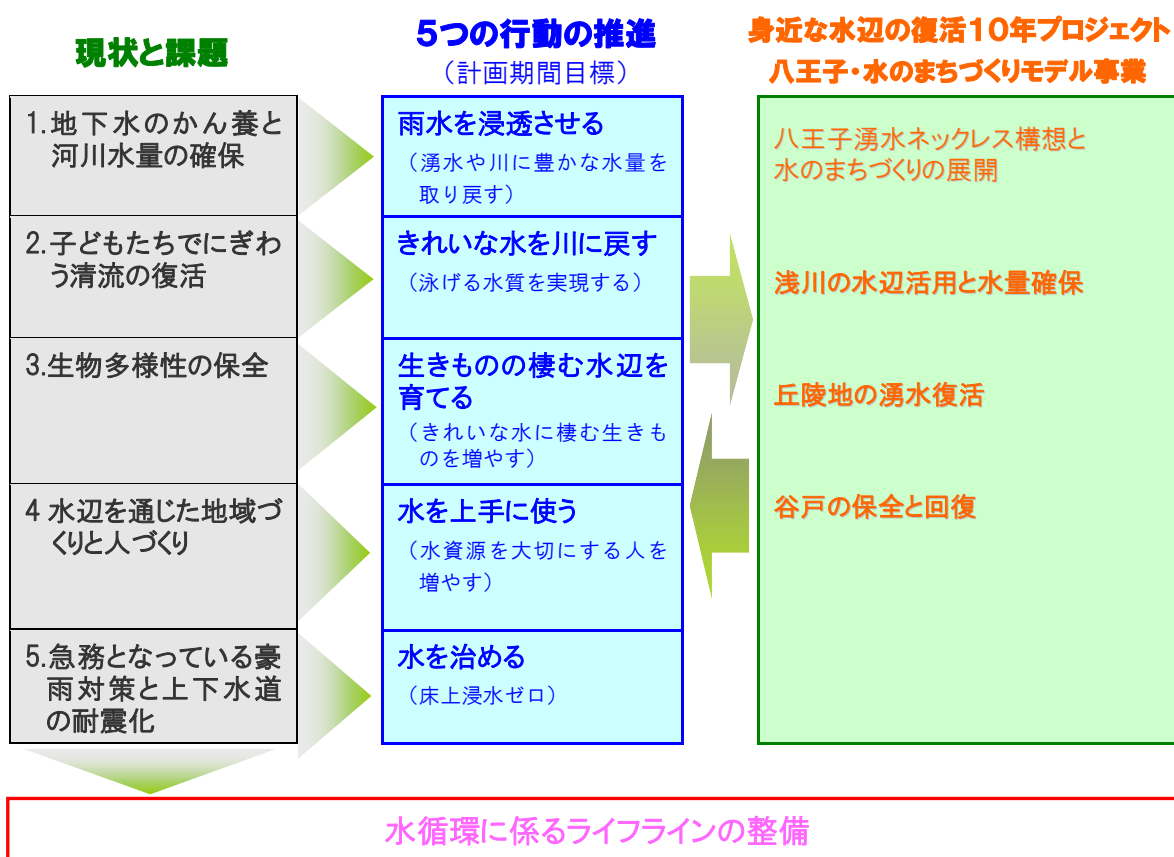


図3-1 『八王子・水のまちづくり』の施策体系



方針1

健全な水循環系再生の5つの行動の推進

健全な水循環系を再生していくための5つの行動を明確にしました。この5つの行動を市民・事業者・市の各主体が、それぞれ協働・連携して取り組みます。

また、5つの行動の推進による水循環系再生への効果を把握するため、市・市民・事業者との協働や流域で連携したモニタリングによって、健全な水循環系再生が実感できる取り組みとします。

雨水を浸透させる

します。

雨水浸透量の低下による水循環への影響を回復するために、全市域で雨水を浸透させる取組みを推進

きれいな水を川に戻す

きれいな水を川に戻す行動を推進します。

市内すべての河川の水をきれいにし、ヤマメやアユが泳ぎ、子どもたちでにぎわう清らかな

生きものの棲む水辺を育てる

います。次世代が豊かに暮らすためにも、生物多様性を守る水辺づくりを推進します。

私たち人間も生物であり、他の生きものとのつながりの中で生きて

水を上手に使う

水とのかかわりを深める人づくり、地域づくりで、水を大切にする取組みを進めます。

私たちが利用できる水は地球上のわずか0.01%で、水は貴重な資源です。そのため、雨水の有効利用と、水

水を治める

に強い安全なまちづくりを進めていきます。

近年、1時間に50mmを越す集中豪雨が増加しています。雨

方針3

『身近な水辺の復活10年プロジェクト』

八王子湧水ネックレス構想と水のまちづくりの展開

市街地の8つの湧水を、散策路や歴史・文化、景観などのまちの資源でつなげ、地域のまちづくりに結びつける「湧水ネックレス構想」によって、水辺の保全や活用を図り、まちの魅力を創出する取組みを進めるため、個々の湧水のネットワーク化を図ります。

「湧水ネックレス構想」とは

「湧水ネックレス構想」は、市内中心部にある8つの湧水を起点とした水のネットワークを市内に結んでいくことで、点在する八王子市のあらゆる資源、例えば、景観や史跡、遺跡、水辺、広場、公園、散策路などを同時につないでいこうという構想です。

この構想は、多摩美術大学渡部研究室により「八王子市湧水エコミュージアム構想」という全体構想の足がかりとして市に提案され、最優秀となったものです。この全体構想は、湧水ネックレス構想の8つの湧水の外側に位置している湧水や水辺に向かってネットワークを拡大し、市域全体に水系ネットワークを構築して、地域の活性化やまちづくりへ展開しようとする構想です。



方針2

水循環に係るライフラインの整備

水循環に係る主なライフラインとして上下水道があります。上下水道は私たちの暮らしを守る重要な施設です。安全で安心な暮らしを維持するため、上下水道の整備を進めます。

安全でおいしい水の安定供給

平成24年度から本市の水道事業が東京都へ移行しました。東京都と連携を保ちながら、水道の安定供給を一層向上させることをめざします。

安全で安心、環境にやさしい下水道

市の公共下水道施設は50年を経過し

ています。そのため、下水道施設の老朽化対策や震災対策に取り組みます。また、平成27年度より北野処理区の流域下水道への編入を進めていきます。

北野衛生処理センターの効率的な運用

公共下水道(汚水)整備が完了し、し尿処理施設での汚泥受入れ量の減少に伴い、北野衛生処理センターの施設を縮小しました。今後も、し尿処理施設の最適化と、効率的な運営を行っていきます。

「八王子・水のまちづくり」のモデル事業として、谷戸・湧水・水路などを対象に、魅力ある地域づくりを進め、「方針1」の推進力とします。

浅川の水辺活用と水量確保

浅川及び南浅川において、北野、八王子駅周辺、市役所前、

高尾周辺、陵北の5つの拠点を設け、川辺の魅力を引き出すとともに、流域による連携で浅川全体をとらえた取組みを行い、まちの活性化を図ります。

丘陵地の湧水復活

丘陵地の湧水の復活に取り組みます。計画期間では、湧水のある石川東公園を整備し、谷地川や加住丘陵の緑地をいかした水とみどりが連なる地域づくりを進めます。

谷戸の保全と回復

川口川流域の水が湧き出す谷戸を対象に、生物多様性に配慮した地域づくりを進めます。

